



蹄声会会長杯 第27回 フェアリーカップ (M3)

盛岡競馬場 3歳以上牝馬オープン・ダート1800m

8月2日 (日) 19:05発走

フェアリーカップは2000年、牝馬路線の充実を図る目的で創設。第1回は盛岡、第2回から第9回まで水沢が舞台。第10回から第20回まで盛岡。2020年は水沢で行われましたが、翌年から再び盛岡へ。昨年度から重賞へ再格上げされました。このレースの1着馬から3着馬には“GRANDAME-JAPAN2026”ビューチフルドリーマーカップの優先出走権が与えられます。

【注目馬情報】

★メイショウマヒロ 牝4歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

中京ダート1400m・3歳新馬戦3着の成績から佐賀へ移籍。圧巻の6連勝をマークしました。7戦目は自己ポジションが取れず2着に敗れましたが、続く一戦で首位を奪回。直後に南関東へ移籍してあっさり3連勝。特に前走・B3昇級戦は鮮やかなまくりを決めて7馬身差で圧勝。成長一途をたどっています。今回の転入は重賞狙いが明らか。フェアリーCを制し、交流・ビューチフルドリーマーカップへ弾みをつけたいところです。

★ケープライト 牝6歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

2歳時に若駒賞を制し、3歳時にはイーハトーブマイルを優勝。岩手版オックス・ひまわり賞2着、やまびこ賞で2着を確保し、昨年はフェアリーCへ挑戦してミニアチュールの2着に入りました。また今季3戦目を快勝して一昨年10月以来の勝利を飾り、ほかに2着3回。盛岡1800m2着3回の実績を前面に逆転を狙います。

★キタノブライド 牝6歳 畠山信一きゅう舎・水沢

中央芝1600m2勝から南関東3戦を経て岩手入り。1勝2着1回3着1回と安定した取り口を披露しています。前走・いしがきマイルズは8着でしたが、盛岡芝が合わなかったか。ダートに戻って反撃に転じます。

★ビップアクア 牝7歳 佐々木由則きゅう舎・水沢

中央ダート短距離2勝、南関東1勝後、佐賀、名古屋と転籍して昨年8月に転入。着外に沈んだのは3走前の6着のみ。それ以外はすべて入着を果たしてきた堅実派。今回も上位争いに参加します。

★プレシャスアセット 牝4歳 永田幸宏きゅう舎・盛岡

昨年4月、中央3戦0勝から転入。実戦を使われながら成長して芝交流・オパールカップ3着、牝馬クラシック三冠目・オータムティアラで2着に健闘しました。名古屋から再転入後は伸びひと息でしたが、徐々に良化気配。

★フィノマジワリ 牝5歳 千葉博次きゅう舎・水沢

東京ダート1600m1勝、川崎・条件交流1勝から南関東2戦を使って転入。3戦着外に終わりましたが、前走7着ながら0秒5差。これで通用のメドが立ちました。

★ウィンターサン 牝4歳 村上実きゅう舎・水沢

デビュー4戦目の東京ダート1600m戦を快勝。今年3月に転入して3勝マーク。敗戦をはさみながら着実に成長し続けています。前走は盛岡コースで初勝利を飾り、弾みがつきました。

文／松尾 康司